

カメラ一体型ドライブレコーダー

DRY-mini2WG

取扱説明書

12V車専用

このたびは、弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、同梱品のmicroSDカードにFullHD画質の動画を常時録画します。



注意

- ・事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず電源をOFFにしてからmicroSDカードを抜いて保管してください。
- ・電源がONの状態でもmicroSDカードの抜き差しを行わないでください。microSDカード破損の原因となります。必ず、電源OFF後LEDが3秒以上消灯したことを確認し、microSDカードの抜き差しを行ってください。

目次

はじめに

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
本書をお読みいただくにあたって	7
各部の名称と働き	8
取り付けかた	10
microSD カードの装着 / 取り外し	12
GPS 測位機能について	12
電源について	13
録画ファイルについて	16
記録ファイルの読み出しについて	20

動画記録モード

映像を記録する	22
---------	----

静止画記録モード

静止画を記録する	24
----------	----

再生モード

記録ファイルを再生する	26
-------------	----

各種設定

設定を変更する	30
---------	----

専用ビューアソフト

専用ビューアソフトの使いかた	37
----------------	----

その他

故障かな？と思ったら	45
仕様	46
アフターサービスについて	47
保証書	裏表紙

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 DRY-mini2WG	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	お買い上げの日から1年
お名前	様
お客様	
ご住所	TEL ()
販売店	店名・住所 上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居で贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- (チ) 同梱品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

安全上のご注意

つづく

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●安全上お守りいただきたいこと

警告

異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。

絵表示について

この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

この記号は、関連するページを示します。

本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

本機は精密機械です。静電気/電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

警告

取り付けは、フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。

手動記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作してください。

急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

注意

カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。乾いた布などでふくとキズの原因となります。

警告

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

注意

取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

運転中に画面等を注視しないでください。前方不注意による事故の原因になります。

安全上のご注意

❗ 走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。このような行為は道路交通法第71条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

❌ 運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

❌ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

● 電源コードについて

⚠ 警告

❗ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

❗ お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。

❗ シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

❗ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

❌ 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

❌ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

⚠ 注意

❗ エンジンをも止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。

❌ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。

● microSDカードについて

⚠ 警告

❗ microSDカードの出し入れは、本機の電源がONになっていないことを確認して行ってください。

❗ microSDカードは一方方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

使用上のご注意

つづく

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

- ・ 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・ 本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- ・ 本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・ 本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・ 本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- ・ 本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- ・ 本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- ・ LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- ・ 録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- ・ 運転者は走行中に録画ランプ等を注視したり、操作しないでください。ワンタッチ記録するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。
- ・ 事故発生時は、録画データが上書きされないように必ずSDカードを保管してください。
- ・ 本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。
 - ※ 本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
 - ※ 水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
 - ※ 長期間使用しなかった場合。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・ シガープラグコードは、必ず同梱品をご使用ください。
- ・ シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販の新しいヒューズ(2A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・ 表示部を強く押したり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・ 表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・ サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

■ microSD カードに関する注意

- SD カードリーダーライターは、使用の SD カード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みが、できなくなる可能性があります。
- SD カードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。
本機の動作中に SD カードの取り出しや挿入を行うと、SD カードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- SD カードは NAND 型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1～2 週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。
- SD カードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や SD カードエラーになり使用できない場合があります。
- SD カードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- 重要な記録データは、パソコンに保存や DVD など別媒体での保管をお勧めします。
- SD カードは必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- 本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。

■ GPS 測位に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- 走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。

■ 取り付けに関する注意

- 本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- 本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

■ 撮影された映像について

- 本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。

本書をお読みいただくにあたって

はじめに

P. 2

「安全上のご注意」や「同梱物の確認」など、まずお読みいただきたい内容が記載されています。

動画記録モード

P. 22

動画記録モードの使いかたを説明しています。

静止画記録モード

P. 24

静止画記録モードの使いかたを説明しています。

再生モード

P. 26

再生モードの使いかたを説明しています。

各種設定

P. 30

各種設定の設定方法を説明しています。

ビューアソフト

P. 37

ビューアソフトの使いかたを説明しています。

その他

P. 45

「故障かな?と思ったら」が記載されています。仕様などはこちらをご覧ください。

実際にご利用いただく流れに沿って内容を構成しています。

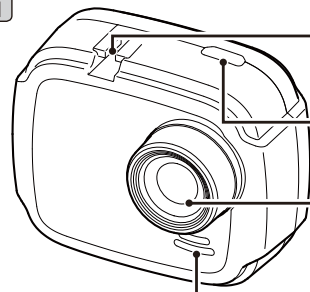
各部の名称と働き

同梱品

ご使用前に同梱品をお確かめください。

● 本体

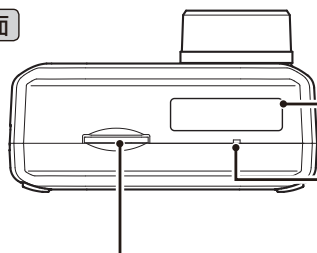
正面



本体のみではGPS測位ができません。
必ずGPS内蔵ブラケットを接続してください。

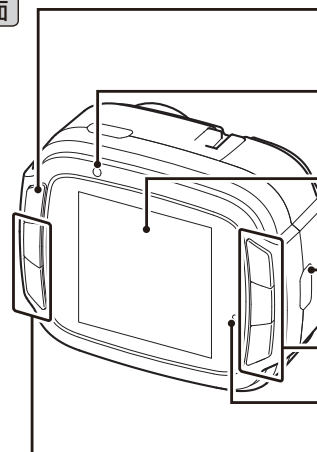
- ジョイントレール
同梱品のGPS内蔵ブラケットを取り付けます。
- GPS 端子
GPS内蔵ブラケットのコネクターを接続します。
(● P.11)
- レンズ
※ご購入時は保護フィルムが貼ってあります。
ご使用時に剥がしてください。
- スピーカー
記録ファイルの音声が出来ます。

下面



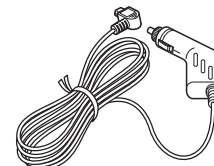
- シリアルナンバー
製造番号が印刷されています。
- リセットボタン
本機をリセットし、システムを再起動します。
(● P.15)
- microSDカード挿入口
同梱品のmicroSDカードを挿入します。(● P.12)

背面



- PWR(電源) ボタン
短押しで電源ON、長押しで電源OFFします。
(● P.13)
- 電源ランプ (青)
本機の動作状態をランプでお知らせします。
(● P.14)
- フルカラー TFT 液晶ディスプレイ 1.41 インチ
各設定画面を表示したり、記録中の映像や、記録後の映像を確認できます。
- DC ジャック (DC5V)
同梱品のシガープラグコードを接続します。
(● P.13)
- 操作ボタン
設定項目の選択や決定などを行います。
- マイク
周囲の音を収集します。
- MENU、MODE ボタン
動作モードの変更や設定メニューを表示します。

- 5V コンバーター付シガープラグコード (約 4 m)1



- GPS 内蔵ブラケット1
- microSD カード(4GB)1
- 専用ビューアソフト
(同梱品の microSD カード内に収納)
- 取扱説明書・保証書(本書)1

- ・本機には、お買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。
ただし、microSD カード、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません。
- ・本機の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

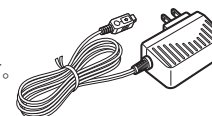
- ・microSD カードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。
microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。

専用ビューアソフトについて

- ・GPS から取得した位置情報と撮影した映像を連動してご覧になれる専用ビューアソフトを同梱しています。
- ・専用ビューアソフトは、同梱品の microSD カード内に収納されています。誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

別売品

- ACアダプター OP-E368
本体 3,000円+税
ご家庭で使用することができます。



- 電源直結コード OP-E755 (約 4m)
本体 2,000 円 + 税
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。

同梱品・別売品の追加購入について

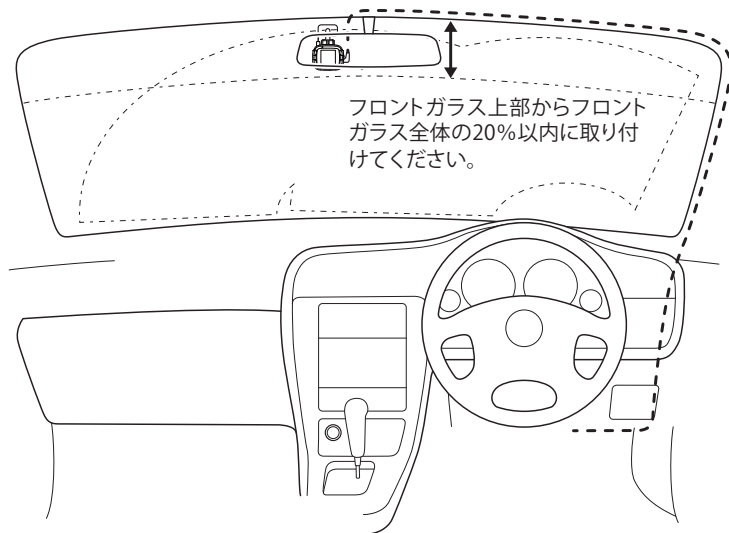
- ・同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「X X (機種名) 用 ○○ (必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・当社ホームページでご購入頂けるものもございます。
詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

取り付けかた

取り付けの注意

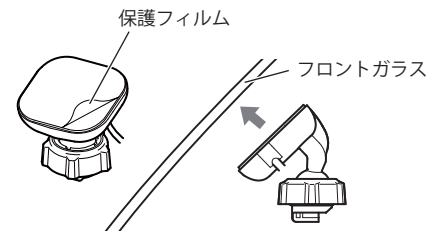
- ・フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
- ・両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- ・視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- ・フロントウィンドウ淵の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように、取り付けてください。



取り付け・取り外し方法

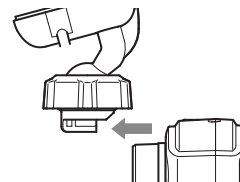
1 GPS 内蔵ブラケットの両面テープから保護フィルムをはがして、フロントガラスに取り付ける

- ※ あらかじめ GPS 内蔵ブラケットや、フロントガラスの汚れや脂分をよく落とし拭いたあと慎重に取り付けてください。
- ※ 固定力を強くするために本体を取り付けず、24 時間以上放置してください。
- ※ 貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。

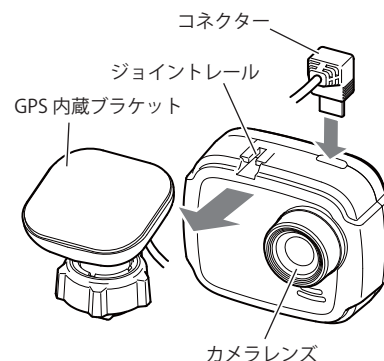


2 GPS 内蔵ブラケットを本体のジョイントレールに合わせ、矢印の方向にスライドさせて本体を GPS 内蔵ブラケットに装着し、コネクターを本体の GPS 端子に接続する

- ※ 奥まで確実にスライドさせてください。走行中に落下する恐れがあります。



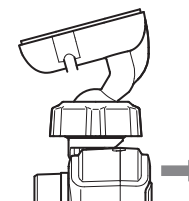
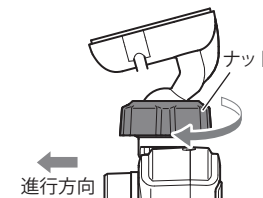
- ※ カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。



コネクターを接続しないと、GPS 測位ができません。

3 レンズを進行方向の撮影したい角度に向け、ナットを締めて固定する

- ※ 確実にナットで固定してください。走行中に落下する恐れがあります。
- ※ ナットを締めた後は本体の向きを調整しないでください。GPS 内蔵ブラケットのジョイント部に無理な力が加わり、破損することがあります。ナットを緩めてから調整してください。
- ※ ナットを緩める場合は、本体を回さずにナットを緩めてください。GPS 内蔵ブラケットのジョイント部に無理な力が加わり、破損することがあります。
- ※ 正しく G センサー記録 (P.19) を動作させるには、必ずレンズの向きが、車両進行方向と水平になるように調整してください。



- ・本体を取り外すときは、コネクターを取り外してから、本体を矢印の方向にスライドさせてください。

microSD カードの装着 / 取り外し

※ 本機と同梱品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
 ※ 本機は、4GB 以上、32GB 以下の microSDHC カードに対応しています。(SD スピードクラス「Class6」以上)

⚠ 注意

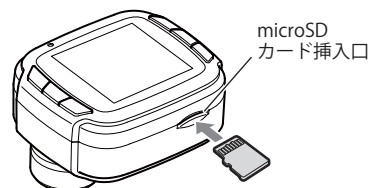
- 電源を OFF (電源ランプ消灯) にしてから行ってください。
- micro SD カードは一方方向にしか入りません。micro SD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
- microSD カードは、必ず本機で初期化(フォーマット)してから使用してください。

1 電源を OFF (電源ランプ消灯) にして、microSD カード挿入口に microSD カードを『カチッ』と音がするまで押し込む

右図の向きに合わせて入れてください。

- microSD カードを取り出すときは、一旦カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

※ microSD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。



⚠ 注意

- 事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず電源を OFF にしてから microSD カードを抜いて保管してください。

GPS 測位機能について

GPS (Global Positioning System) とは、衛星軌道上の 24 個の人工衛星から発信される電波により、現在地の緯度・経度を測定するシステムです。カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、走行履歴の保存ができます。

1 車のエンジンを始動します。

本機の電源が入ると、GPS 測位機能が働きます。

本体のみでは GPS 測位ができません。
 必ず GPS 内蔵ブラケットを接続してください。

通常、GPS 測位が完了するまで、約 10 秒から約 3 分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、20 分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

● TV による GPS 測位障害について

車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。

電源について

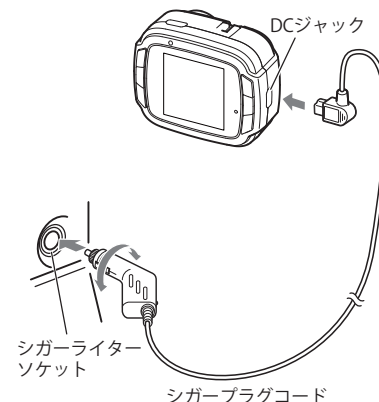
つづく

接続方法

同梱品のシガープラグコードを接続する。

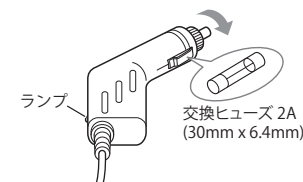
同梱品のシガープラグコードを本機の DC ジャックと車両のシガーライターソケットに差し込む

※ 同梱品のシガープラグコードをご使用ください。



ヒューズの交換

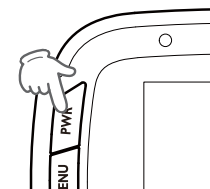
接続状態でエンジンをかけても電源が ON にならない (ランプが点灯しない) 場合は、シガープラグコードが奥まで差し込まれていることと、シガープラグ内のヒューズ (2A) が切れていないことを確認してください。図のようにシガープラグの先端を矢印の方向に回し、元に戻すときは、逆方向に回してください。



手動で電源を OFF にする

PWR ボタンを 3 秒以上長押しする

録画ファイルを保存して、電源が OFF になります。



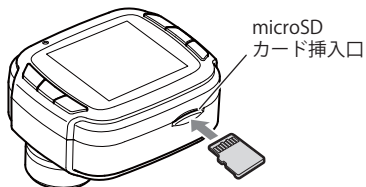
電源について

録画の開始

本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。

1 本機でフォーマットされた同梱品の microSD カードが挿入されていることを確認する

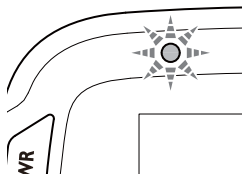
同梱品の microSD カードが挿入されていないときは、電源が OFF（電源ランプ消灯）であることを確認して、同梱品の microSD カードを挿入してください。



- ※ microSD カードは指定した方向へ正しく入れてください。無理に誤った方向に入れた場合、microSD カードや本機の故障の原因となります。
- ※ エンジンキーを OFF にしても、しばらくは microSD カードにデータの書き込みが行われています。microSD カードの抜き差しは、電源が OFF（電源ランプ消灯）の状態で行ってください。

2 車両のエンジンを始動する

- ・本機に電源が供給されると電源ランプが点滅し、動画の記録が開始されます。
- ・GPS が測位されると、 アイコンが画面上部に表示され、GPS 情報を取得します。測位に失敗した場合は、 アイコンを表示します。



- ※ 自動的に録画が開始されない場合は、動画記録モードになっていることを確認して、**OK** ボタンを押してください。（ P.23）
- ※ このとき、GPS から情報を取得して自動的に日時の調整をします。

録画開始までの時間について

本機の状態によって録画開始まで、数秒から最大 40 秒かかる場合があります。電源ランプの状態を確認してから走行を開始してください。

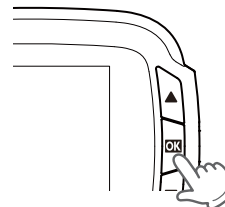
録画の停止

本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

1 車両のエンジンを切る

電源が OFF になります。

- ・手で録画を停止したい場合は、録画中に **OK** ボタンを押します。



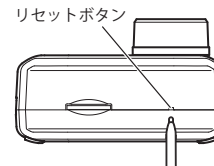
GPS 測位について…

購入後、初めてご使用される場合、障害物や遮へい物のない見通しのいい場所で 10 分～20 分程度通電状態にし、GPS の電波を受信（測位）させます。

リセットボタンについて

動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、本体下部のリセットボタンを押して、システムを再起動させてください。

- ※ リセットボタンを押しても microSD カードに記録したデータは消えません。



バックアップ機能について

重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損を防いで保存します。

本機は、記録方法によって microSD カードのファイル容量の上限がそれぞれ決められています。上限を超える場合の動作は下記から選択できます。(☛ P.31「上書きモード」)
※初期設定は「常時録画上書」です。

●上書き禁止

常時録画、G センサー記録、ワンタッチ記録、静止画のそれぞれのファイル容量が、microSD カード容量の上限に達した時点で、その記録方法での記録が停止します。

例①：G センサー記録のファイル容量が上限に達した場合、G センサー記録は停止しますが常時録画のファイル容量が上限に達していなければ常時録画は記録し続けます。

例②：常時録画のファイル容量が上限に達した場合、常時録画の記録が停止し、さらにG センサー記録とワンタッチ記録も、容量の上限に関係なく記録が停止します。
※G センサー記録とワンタッチ記録のファイルとは、常時録画ファイルを移動したファイルです。(☛ P.18「ワンタッチ記録」、☛ P.19「G センサー記録」)

●常時録画上書※¹

常時録画のファイル容量が microSD カード容量の上限に達した時点で、古い常時録画ファイルから順に上書きされます。
G センサー記録やワンタッチ記録、静止画のファイルは、それぞれのファイル容量が microSD カード容量の上限に達しても上書きされません。

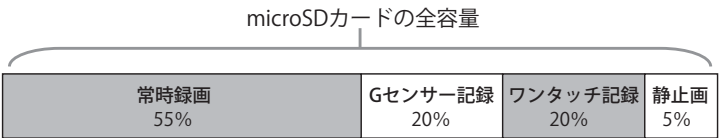
※ G センサー記録やワンタッチ記録、静止画のファイル容量が、microSD カード容量の上限に達した時点で、その記録方法での記録を停止します。

●全て上書き※¹

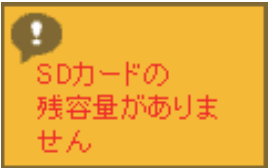
常時録画、G センサー記録、ワンタッチ記録、静止画のそれぞれのファイル容量が、microSD カード容量の上限に達した場合、それぞれの記録方法の古いファイルから順に上書きされます。

※¹：「再生設定→ファイル保護」で保護したファイルに関しては、上書きされません。
保護されたファイルを削除する場合は、「再生設定」でファイル保護を解除してから削除するか、microSD カードをフォーマットしてください。(☛ P.34,36)

◆各記録方法のファイル容量の目安



各記録方法のファイル容量が上限に達した場合、右記の「SD カードの残容量がありません」が表示されます。
どの記録方法のファイル容量が上限に達しているかをご確認の上、microSD カードのファイルを消去するか、「上書きモード」の設定を変更してください。(☛ P.31,33)
※ボタンを押すと警告表示は消えます。



ファイル容量が上限に達した場合の警告表示

常時録画

エンジン始動(ACC ON)からエンジン停止(ACC OFF)までの映像を microSD カードに常時録画します。
上書き動作は設定によって異なります。(☛ P.31「上書きモード」)

初期設定(1080P HD)で、同梱品の microSD カード(4GB)に約16分の常時録画が可能です。(☛ P.46)

◆録画開始から録画停止まで約30分以内の場合



◆録画開始から録画停止まで約30分を越える場合 (上書きモードは「常時録画上書」「全て上書き」を設定)



ワンタッチ記録

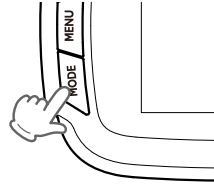
常時録画中に本機のMODEボタンを押すことで、1ファイル単位の映像をmicroSDカードの「EVSW」フォルダに移動します。

1ファイルの録画時間は、約1分間になります。

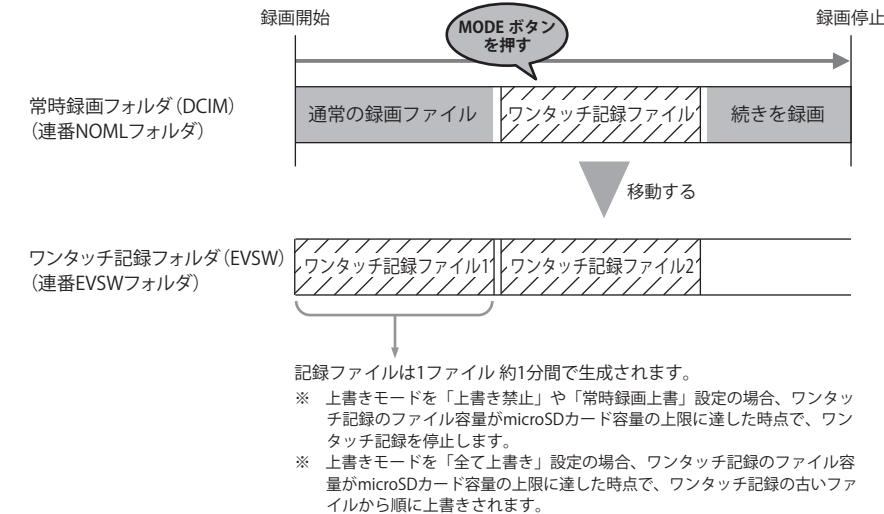
上書き動作は設定によって異なります。(P.31「上書きモード」)

注意

ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。



◆ ワンタッチ記録のファイル構成例



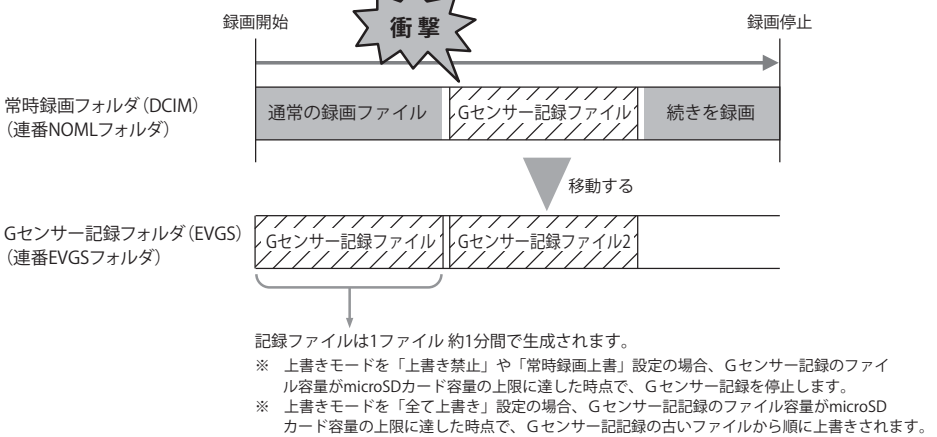
G センサー記録

内蔵のGセンサーが一定以上の衝撃を検知すると、1ファイル単位の映像をmicroSDカードの「EVGS」フォルダに移動します。

1ファイルの録画時間は、約1分間になります。

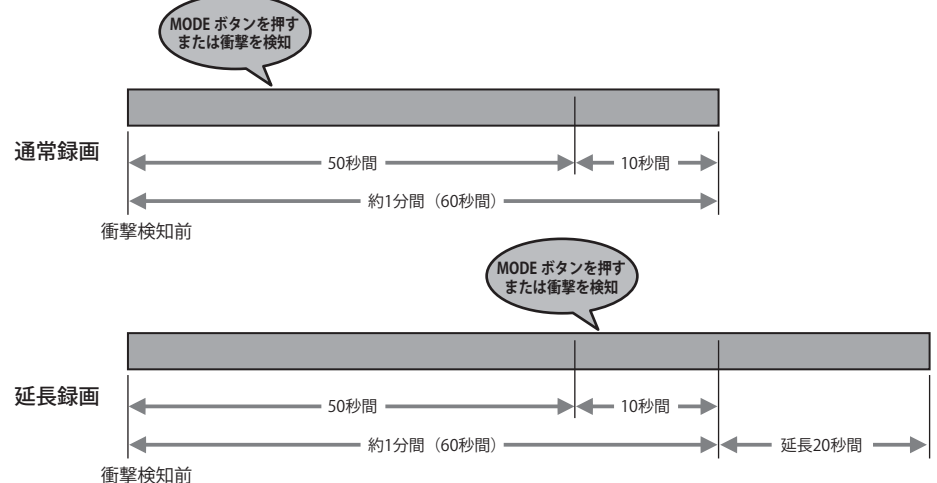
上書き動作は設定によって異なります。(P.31「上書きモード」)

◆ Gセンサー記録の記録動作



ワンタッチ記録やGセンサー記録の延長録画について

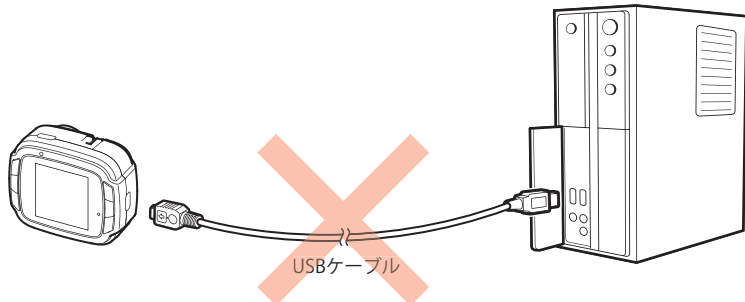
本機では、常時録画中の1ファイル(60秒間)の残り10秒以内にMODEボタンを押した場合や、内蔵のGセンサーが一定以上の衝撃を検知した場合、録画時間を約20秒間延長して記録します。



記録ファイルの読み出しについて

本機で記録した画像や映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。以下の仕様を満たしたパソコンで、表示または再生することができます。

OS：Microsoft Windows 7 または 8
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ：2GB 以上

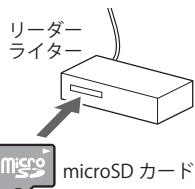
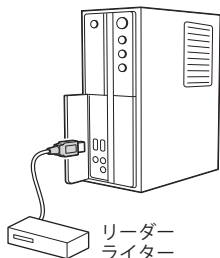


- ※ 本機とパソコンを、直接 USB ケーブルなどで接続しないでください。
- 本機から microSD カードを取り出して、microSD カードをパソコンと接続してください。
- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ ご使用の microSD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、microSD カード内のファイルが破損することがあります。

microSD カードをパソコンと接続する

1 リーダーライターをパソコンに接続する

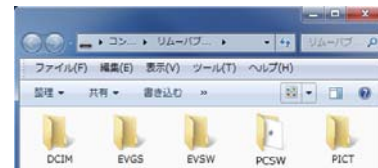
- ※ microSD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。



2 同梱品の microSD カードをリーダーライターに接続する

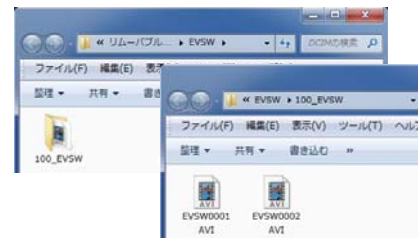
3 microSD カードを開き、表示、または再生したいファイルがあるフォルダを開く

- ・DCIM (常時録画フォルダ)
- ・EVSW (ワンタッチ記録フォルダ)
- ・EVGS (G センサー記録フォルダ)
- ・PICT (静止画フォルダ)



4 目的のフォルダを開き、録画ファイルをダブルクリックする

- ・Windows 標準の Windows Media Player で再生することができます。
- ・ワンタッチ記録ファイルや G センサー記録ファイルは、100_EVSW フォルダや 100_EVGS フォルダ内に保存されています。



ファイル名について

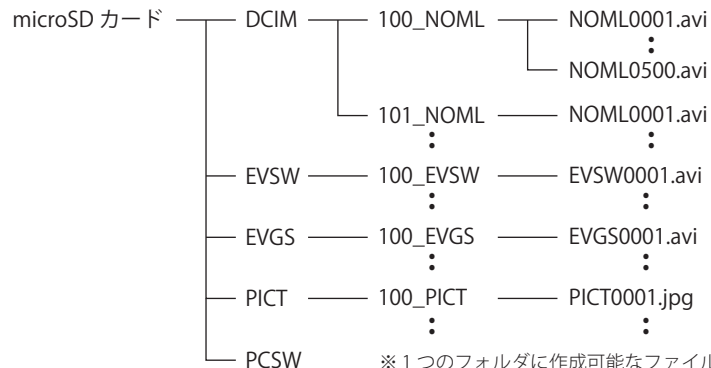
ファイル種類、ファイル番号がファイル名となります。
※ファイル番号は(0001～0500)範囲内で記録した順に本機で自動設定されます。

NOML 0001 . AVI — 動画(静止画の場合は「JPG」となります)

- ファイル番号
- ファイル種類
- ・NOML (常時録画ファイル)
- ・EVSW (ワンタッチ記録ファイル)
- ・EVGS (G センサー記録ファイル)
- ・PICT (静止画ファイル)

フォルダ構造について

各ファイルは下記のフォルダ構造で保存されています。

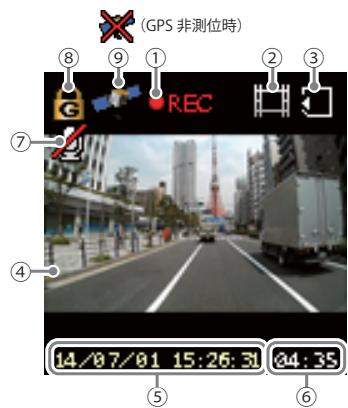


※ 1 つのフォルダに作成可能なファイルは、500 ファイルです。
500 ファイルをこえると、新しいフォルダが作成されます。

映像を記録する

動画記録モード画面

動画記録モードでは、ビデオカメラのように連続して動画を記録します。



No.	表示名	説 明
①	記録マーク	動画記録中にアイコン表示します。停止中は「STBY」と緑色で表示します。
②	モードアイコン	動画記録モードアイコンを表示します。
③	microSD アイコン	microSD カードが挿入されていることを表示します。
④	ファインダー	撮影中の映像を表示します。
⑤	日付・時刻	現在の日付と時刻を表示します。
⑥	記録時間	記録時に現在の映像の記録時間を表示します。 停止中には記録可能時間を表示します。
⑦	音声録音 OFF アイコン	録画設定の「音声録音」が「OFF」の時に表示されます。(P.31)
⑧	ファイルアイコン	🔒 ワンタッチ記録、🔒 G センサ記録時に表示します。
⑨	GPS アイコン	GPS の状態をアイコンで表示します。

動画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機 能
MODE ボタン	動画記録停止中は、モードを変更します。 動画記録中に押すと、記録中のファイルをワンタッチ記録に設定します。(P.18)
MENU ボタン	動画記録停止中は、録画設定へ(P.31) もう一度押すと前の画面へ戻ります。
OK ボタン	動画記録中に押すと、動画記録を停止します。 動画記録停止中に押すと、動画記録を開始します。
PWR ボタン	短押しすると、画面を表示または非表示にします。

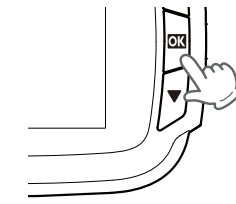
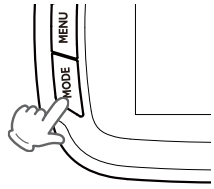
映像を記録する

1 本機の電源が ON になっていることを確認する

2 MODE ボタンを押して、動画記録モードにモード変更する

※ 押すたびに、[🔒 動画記録モード] → [🔒 静止画記録モード] → [🔒 動画再生モード] → [🔒 静止画再生モード] にモード変更します。

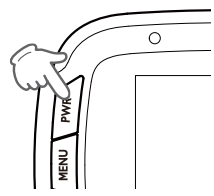
3 OK ボタンを押して、動画記録を開始する



動画記録中のファインダーを表示または非表示にする

1 PWR ボタンを短く押す

※ ボタンを押すたびに「表示」「非表示」が切り替わります。
※ 一定の時間経過で、自動的に非表示にすることもできます。(P.35)
※ 3 秒以上長押しすると、電源が OFF になります。(P.13)



静止画を記録する

静止画記録モード画面

静止画記録モードにすると、デジタルカメラのように静止画を撮影できます。



No.	表示名	説 明
①	モードアイコン	静止画記録モードアイコンを表示します。
②	microSD アイコン	microSD カードが挿入されていることを表示します。
③	ファインダー	被写体を表示します。
④	ズーム倍率	ズーム倍率 (2 ～ 4 倍) を表示します。 ※ ズーム倍率は固定されません。電源を OFF にしたり、他のモードに変更した場合、1 倍に戻ります。
⑤	撮影可能枚数	現在の設定 (解像度) での撮影可能枚数を表示します。
⑥	日付・時刻	現在の日付と時刻を表示します。

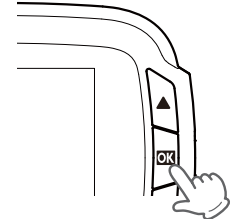
静止画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機 能
▲ ボタン	1 倍～ 4 倍までズームインします。
▼ ボタン	4 倍～ 1 倍までズームアウトします。
OK ボタン	静止画を撮影します。
MODE ボタン	動作モードを変更します。
MENU ボタン	撮影設定へ (P.32) もう一度押すと前の画面へ戻ります。

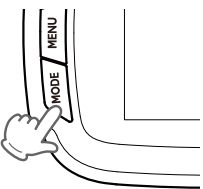
静止画を記録する

静止画記録モードにすると、デジタルカメラのように静止画を撮影できます。

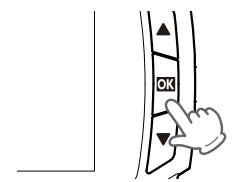
- 1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、OK ボタンを押して、動画記録を停止する
- ※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示ができません。



- 2 MODE ボタンを押して、静止画記録モードにモード変更する
- ※ 押すたびに、[動画記録モード] → [静止画記録モード] → [動画再生モード] → [静止画再生モード] にモード変更します。

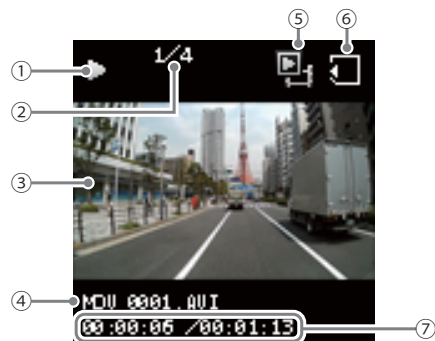


- 3 OK ボタンを押して、静止画を記録する



動画再生モード画面

動画再生モードにすると、記録した動画ファイルを本機上で再生することができます。



No.	表示名	説 明
①	再生アイコン	再生中のファイルに表示します。
②	記録ファイル数	フォルダ内のファイル数と再生中のファイルを表示します。
③	記録映像	選択した動画ファイルを再生します。
④	ファイル名	再生中のファイルのファイル名を表示します。
⑤	モードアイコン	動画再生モードのアイコンを表示します。
⑥	microSD アイコン	microSD カードが挿入されていることを表示します。
⑦	再生時間	再生中のファイルの現在時間と全体時間を表示します。

動画再生モード時のボタンの機能

ボタン	動 作	機 能
MODE ボタン	動作モードを変更します。 ファイル選択時に押すと前の画面に戻ります。	
MENU ボタン	ファイル選択時に押すと再生設定を表示します。(P.37) もう一度押すと前の画面に戻ります。	
▲ ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	前のファイルを表示 巻き戻し(x-2、x-4、x-8)
▼ ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	次のファイルを表示 早送り(x2、x4、x8)
OK ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	選択を決定する 再生、一時停止、早送り / 巻き戻しの解除

動画記録ファイルを再生する

1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、OK ボタンを押して、動画記録を停止する

※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示ができません。

2 MODE ボタンを押して、動画再生モードにモード変更する

※ 押すたびに、[動画記録モード]→[静止画記録モード]→[動画再生モード]→[静止画再生モード]にモード変更します。

3 ▲▼ ボタンを押して、再生したい動画記録フォルダを選択し、OK ボタンを押す

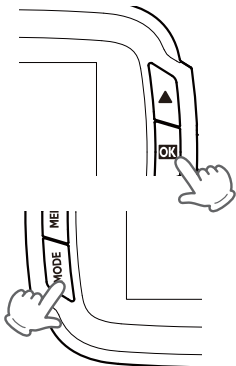
4 ▲▼ ボタンを押して、再生したい動画記録ファイルを選択し、OK ボタンを押す

MODE ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

※ 動画は 1 ファイル単位 (1 分間) で記録されています。

※ 1 ファイルの再生が終了すると、ファイル選択画面に戻ります。本機上で、複数ファイルの連続再生はできません。

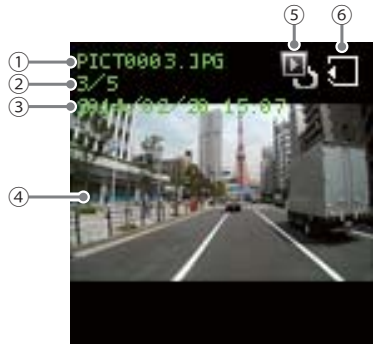
※ 保護しているファイルには、ファイル選択画面で、「」が表示されます。



記録ファイルを再生する

静止画再生モード画面

静止画再生モードにすると、記録した静止画ファイルを本機上で見ることができます。



No.	表示名	説 明
①	ファイル名	選択した静止画のファイル名を表示します。
②	記録ファイル数	フォルダ内のファイル数と選択したファイルを表示します。
③	記録日時	選択した静止画記録日時を表示します。
④	記録映像	選択した静止画を表示します。
⑤	モードアイコン	静止画再生モードのアイコンを表示します。
⑥	microSD アイコン	microSD カードが挿入されていることを表示します。

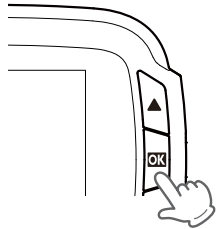
静止画再生モード時のボタンの機能

ボタン	動 作	機 能
MODE ボタン	動作モードを変更します。 ファイル再生時に押すと前の画面に戻ります。	
MENU ボタン	ファイル再生時に押すと再生設定を表示します。(P.33) もう一度押すと前の画面に戻ります。	
▲ ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	前のファイルを表示
▼ ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	次のファイルを表示
OK ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	選択を決定する ファイル選択画面に戻ります。

静止画記録ファイルを表示する

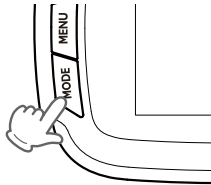
1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、OK ボタンを押して、動画記録を停止する

※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示ができません。



2 MODE ボタンを押して、静止画再生モードに変更する

※ 押すたびに、[動画記録モード]→[静止画記録モード]→[動画再生モード]→[静止画再生モード]にモード変更します。



3 ▲ ▼ ボタンを押して、表示したい静止画記録ファイルを選択し、OK ボタンを押す

MODE ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

※ 保護しているファイルには、ファイル選択画面で、「🔒」が表示されます。



<ファイル選択画面>



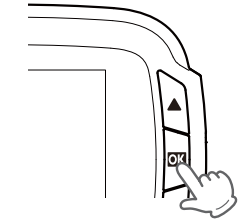
<ファイル再生画面>

設定操作時のボタンの機能

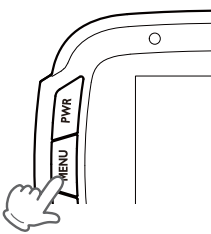
ボタン	機 能
▲ ボタン	項目や設定値を選択します。 ※ 現在選択されている項目が黄色い枠で囲われています。
▼ ボタン	項目や設定値を選択します。 ※ 現在選択されている項目が黄色い枠で囲われています。
OK ボタン	項目や設定値を決定します。
MENU ボタン	設定画面を表示します。もう一度押すと前の画面へ戻ります。
MODE ボタン	押すたびに、[録画設定] → [撮影設定] → [再生設定] → [SD カード設定] → [共通設定] に変更できます。

設定の変更方法

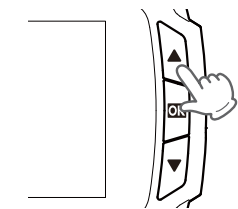
1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、OK ボタンを押して、動画記録を停止する
※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示ができません。



2 MENU ボタンを押して、設定メニューを表示する
※ MODE ボタンを押すたびに、[録画設定] → [撮影設定] → [再生設定] → [SD カード設定] → [共通設定] に変更できます。



3 ▲ ▼ ボタンを押して項目を選択し、OK ボタンを押して、項目を決定する
・項目を決定したら、▲ ▼ ボタンを押して設定を選択し、OK ボタンを押して、設定を決定します。
※ MENU ボタンで、前の画面に戻ります。



録画設定

動画記録モードの設定を、確認または変更します。



★は初期設定値です。

項 目	設 定	説 明
解像度	1080P HD(1920 x 1080) (★)	動画記録の解像度を選択します。
	1080P(1440 x 1080)	
	720P(1280 x 720)	
	VGA (640 x 480)	
録画コマ数	30fps (★)	1 秒間あたりのコマ数を選択します。
	20fps	
	10fps	
音声録音	On (★)	映像と同時に、音声も記録するか設定します。
	Off	
マイク感度	標準 (★)	マイクの感度を選択します。
	低	
上書きモード	上書き禁止	それぞれの記録方法で microSD カード容量の上限に達しても、録画データは上書きされません。
	常時録画上書き (★) ※	それぞれの記録方法で microSD カード容量の上限に達した場合、録画データは常時録画データのみ古いファイルから自動削除して上書きされます。
	全て上書き ※	それぞれの記録方法で microSD カード容量の上限に達した場合、それぞれの記録方法の古いファイルから自動削除して上書きされます。
G センサ設定	On (★)	G センサー記録を使用するかを設定します。
	Off	
G センサ感度	X (0.5 ~ 5.0G)	前後 (X 方向)、左右 (Y 方向)、上下 (Z 方向) の衝撃感度を 0.1G ステップで個別に設定します。 数字が小さくなると、感度は「敏感」になり、数字が大きくなると、感度は「鈍感」になります。
	Y (0.5 ~ 5.0G)	
	Z (0.5 ~ 5.0G)	

※「再生設定→ファイル保護」で保護したファイルに関しては、上書きされません。
保護されたファイルを削除する場合は、「再生設定」でファイル保護を解除してから消去するか、microSD カードをフォーマットしてください。

撮影設定

静止画記録モードの設定を、確認または変更します。



★は初期設定値です。

項 目	設 定	説 明
解像度	5M (2560 x 1920) (★)	撮影する静止画の解像度を選択します。
	3M (2048 x 1536)	
	2M (1920 x 1080)	
	1.2M (1280 x 960)	
	0.2M (640 x 480)	

再生設定

再生モードの設定を、確認または変更します。



★は初期設定値です。

項 目	設 定	説 明
音量	0 ～ 10 (5 ★)	記録ファイルの再生音や、操作音の音量を設定します。
消去	消去	「常時録画」「Gセンサ記録」「ワンタッチ」「静止画」のフォルダを選択し、個別に削除します。 ※ MENU ボタンを押すと再生設定に戻ります。
	全消去	「常時録画」「Gセンサ記録」「ワンタッチ」「静止画」のフォルダを選択し、フォルダ内のデータを全て削除します。 ※保護されたファイルは消去されません。
ファイル保護	保護	「常時録画」「Gセンサ記録」「ワンタッチ」「静止画」のフォルダを選択し、個別に保護または保護解除します。 ※ MENU ボタンを押すと再生設定に戻ります。
	保護解除	
	全保護	「常時録画」「Gセンサ記録」「ワンタッチ」「静止画」のフォルダを選択し、フォルダ内全てのデータを保護または保護解除します。
	全保護解除	

SD カード設定

microSD カードの初期化や、情報の確認をします。



項 目	説 明
SD 初期化	microSD カードを初期化(フォーマット)します。(●P.36) ※保護されたファイルも消去します。
SD 情報	現在の設定での「動画録画可能時間」と「静止画撮影可能枚数」を表示します。

共通設定

本機的全モード共通の設定を、確認または変更します。



★は初期設定値です。

項 目	設 定	説 明
操作音	On(★)	操作音のオン / オフを設定します。
	Off	
日時	—	日付、時刻を設定します。
フリッカレス	50Hz	使用している地域の商用周波数に合わせてください。 東日本：50Hz 西日本：60Hz 記録撮影時に蛍光灯などのちらつきを防止し記録します。
	60Hz(★)	
画面自動オフ	無効(★)	録画開始から画面オフまでの時間を設定します。
	3 分	
	1 分	
設定初期化	—	本機をご購入時の設定に戻します。
バージョン	—	ファームウェアのバージョンを表示します。

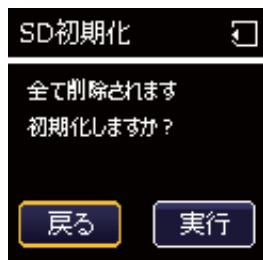
microSD カードの初期化(フォーマット)

- 1 ▲▼ ボタンを押して [SD 初期化] を選択し、**OK** ボタンを押す



- 2 ▲▼ ボタンを押して [実行] を選択し、**OK** ボタンを押す

※ フォーマットが完了すると、設定メニューに戻ります。



準備する

本機で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフトをインストールすることにより、Google Map と連動させて表示することが出来ます。

以下の仕様を満たしたパソコンで専用ビューアソフトを使用することができます。

- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ 自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。
- ※ 誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>
- ※ ご使用の microSD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、microSD カード内のファイルが破損することがあります。

OS : Microsoft Windows7 または 8
CPU : Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上

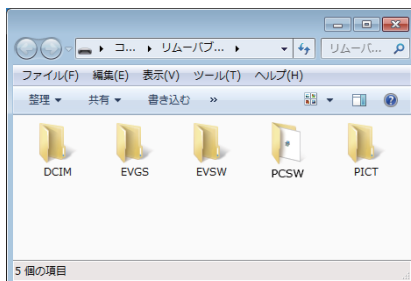
パソコンや SD カードリーダーライターから microSD カードを取り外す際は、お使いのパソコンやカードリーダーライターに付属の取扱説明書に沿って取り外してください。

誤った手順で取り外すと、保存したデータが失われたり、microSD カードを破損させてしまう恐れがあります。

専用ビューアソフトをインストールする

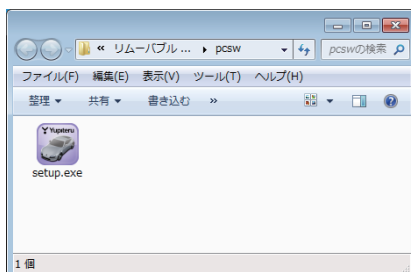
1 本機から取り出した microSD カードをパソコンに接続する (➡ P.20)

2 リムーバブルディスクを開き、[PCSW] フォルダをダブルクリックする

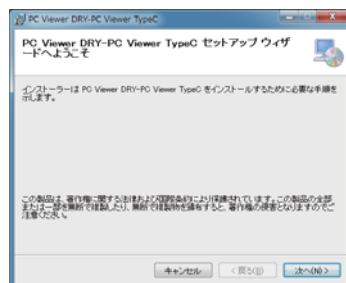


3 [Setup.exe] をダブルクリックする

※ パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、Setup と表示されます。



4 セットアップウィザードの開始
[次へ]をクリックしてください。



5 使用許諾契約書に同意する

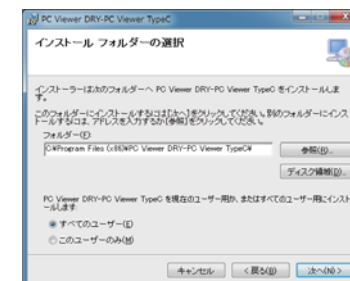
「同意する」にチェックを入れて、[次へ]をクリックします。

※ チェックを入れていない状態では、[次へ]をクリックすることができません。



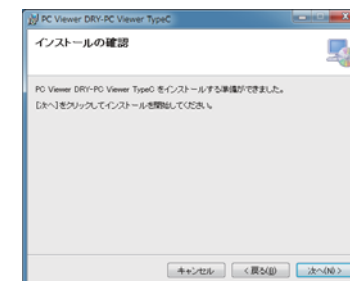
6 インストールフォルダーの選択

インストール先のフォルダ画面が表示されますので、インストール先を指定し、[次へ]をクリックします。



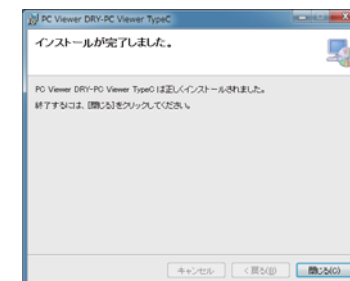
7 インストールの確認

[次へ]をクリックします。



8 インストールの完了

「閉じる」をクリックします。



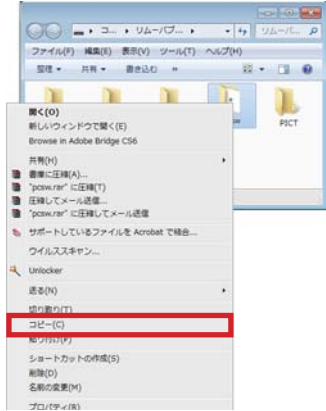
専用ビューアソフトのバックアップ(コピー)について

専用ビューアソフトは同梱品の microSD カード内に収納されています。誤って削除しないためにもパソコンなどにバックアップ(コピー)することをおすすめします。

例：デスクトップにバックアップ(コピー)する場合

1 本機から取り出した microSD カードをパソコンに接続する (➡ P.20)

2 リムーバブルディスクを開き、[PCSW] フォルダ上で右クリックし、[コピー] を選択する



3 デスクトップ上で右クリックし、[貼り付け] を選択する



4 保存の完了

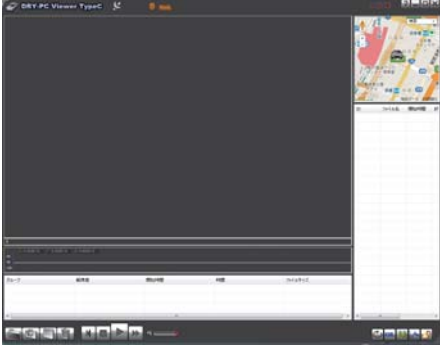
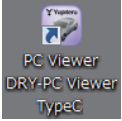
デスクトップに[PCSW]のフォルダがコピーされます。

専用ビューアソフトの起動と終了

専用ビューアソフトの起動

1 デスクトップにある [PC Viewer DRY-PC Viewer TypeC] アイコンをクリックする

専用ビューアソフトが起動します。



専用ビューアソフトの終了

1 本ソフト右上の [X] をクリックします。

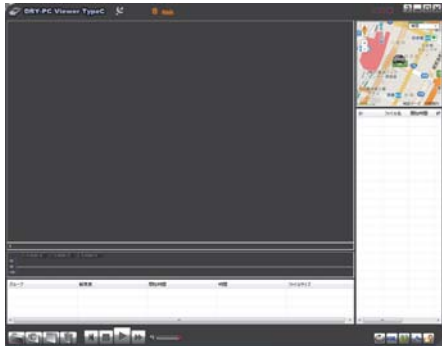
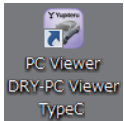
専用ビューアソフトが終了します。



録画データの準備

1 本機から取り出した microSD カードを専用ビューアソフトがインストールされているパソコンに接続する (P.20)

2 デスクトップにある [PC Viewer DRY-PC Viewer TypeC] アイコンをクリックする
専用ビューアソフトが起動します。

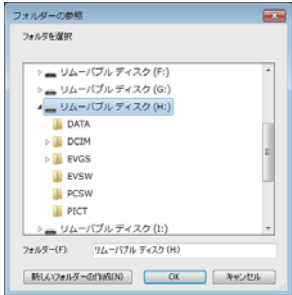


3  をクリックする



4 接続した microSD カードを選択して、[OK] をクリックする

- ・microSD カードを選択すると、全てのデータが読み込まれます。
- ・各フォルダを選択すると、各フォルダのデータのみが読み込まれます。
- ・DCIM (常時録画フォルダ)
- ・EVSW (ワンタッチ記録フォルダ)
- ・EVGS (G センサー記録フォルダ)



No.	表示名	表示の意味	
①	映像ウィンドウ	映像を表示、ダブルクリックで映像の全画面表示／プレーヤ内表示を切替可能	
②	G センサーグラフ	映像ファイルに埋め込まれている G センサーデータを X 軸、Y 軸、Z 軸でグラフ表示	
③	グループ表示	選択グループのファイルをダブルクリックで再生開始 ①グループ：PC ビューア内リスト No 表示 G0・・・ ※ 録画開始から録画終了までを 1 つのグループとして表示します。 ②解像度：1080pHD, 1080p, 720P, VGA ③開始時間：年月日 記録開始時間を表示 ④時間：録画時間 (秒) ⑤ファイルサイズ：(MB)	
④	ファイルの読み込み	「フォルダを選択」ウインドウが開き、読み込みたいフォルダを選択する。	
	画面の保存	再生中、一時停止中の映像から静止画を JPEG、または PNG で作成可能	
	ファイルのコピー	「グループ表示」グループ項目にて、チェックボックスにチェックを入れたグループの動画ファイルを一括コピーする。	
	ファイルの削除	「グループ表示」グループ項目にて、チェックボックスにチェックを入れたグループの動画ファイルを一括削除する。	
		※  や  のアイコンがついている動画ファイルは削除できません。削除する前に「アイコンの解除  」を押して、アイコンの解除をしてください。 ※いったん削除すると、元には戻せませんのでご注意ください。	
⑤	動画の操作	 再生ボタン／一時停止	ビデオを再生／一時停止
		 停止ボタン	再生中の選択ファイルを停止します。
		 再生速度を遅くする	クリック毎に 0.3 倍速～ 1.0 倍速まで 0.1 倍ステップで変更可能
		 再生速度を速くする	クリック毎に 1.0 倍速～ 2.0 倍速まで 0.2 倍ステップ、2.0 倍速～ 4.0 倍速まで 0.4 倍ステップで調整可能
		音量の調整	アイコンクリックで音声ミュート ON/OFF を切り替えます。 バーの左右操作で再生音声の音量を調整します。
⑥	ウインドウサイズ切替	アイコンをクリックすることで、ウインドウサイズを変更します。(大、中、小)	

専用ビューアソフト

専用ビューアソフト

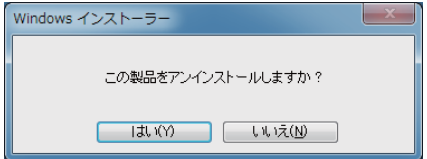
専用ビューアソフトの使いかた

No.	表示名	表示の意味	
⑦	プログラム	バージョン表示	ソフトウェアのバージョンを表示します。
		最小化	ウィンドウを最小化します。
		最大化	ウィンドウを最大化します。
		閉じる	ソフトウェアを終了します。
⑧	地図表示ウィンドウ	読み込まれた映像は Google Maps に連動して自車位置が移動します。インターネットに接続されていないと、地図(Google Maps)は表示されません。	
⑨	ファイル詳細表示	映像データファイルの詳細情報を表示 ファイル選択時、背景を反転(青色)表示 選択ファイルをダブルクリックで再生 ① ID：PC ビューア内リスト No ② ファイル名 ③ ファイル単位の録画記録開始時間：表示形式：時：分：秒 ④ ファイル単位の録画記録終了時間：表示形式：時：分：秒 ⑤ ファイルサイズ：(MB) ⑥ ファイルパス：ファイルのパスを表示	
⑩	タイムライン	クリック位置から再生できます。	
⑪	連続再生	再生リストに登録されたファイルを順に連続で再生します。	
	ログデータの出力	再生している動画の KML データファイルをマイドキュメントの GPSLOG フォルダ内に保存します。	
	地図表示の切り替え	地図表示の ON/OFF を切り替えます。	
	G センサグラフ表示の切り替え	G センサーグラフ表示の ON/OFF を切り替えます。	
⑫	アイコンの解除	「グループ表示」グループ項目にて、チェックボックスにチェックを入れたグループのアイコン「」「」をグループ単位で解除します。	
	走行速度表示	GPS で記録した走行速度を表示します。	

専用ビューアソフトをアンインストールする

1 スタートメニューの [PC Viewer DRY-PC Viewer TypeC] から、[Uninstall PC Viewer DRY-PC Viewer TypeC] を選択する。

2 [はい] をクリックする
アンインストールを開始します。
※アンインストールが完了すると、ポップアップ画面が自動的に閉じられます。



故障かな？と思ったら

故障かな？

電源が入らない	
●電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。	➡13
映像が記録できない	
●同梱品の microSD カードが正しく挿入されていますか。	➡12
「SD カードの残容量がありません」という表示が出る	
●ファイル容量が microSD カード容量の上限に達しています。録画データを削除し、microSD カードの空き容量を増やすとお使いいただけます。 また、表示が頻繁に出る場合は、下記をご確認ください。 ・録画設定の解像度を下げる ・上書きモードを変更する ・容量が大きい microSD カードで本機を使用する	➡33 ➡31 ➡31 —
モニター画面に斑点や輝点がある	
●液晶パネルの現象です、故障ではありません。(有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。)	➡5
動作しなくなったり、誤作動を起こす	
●本体下のリセットボタンを押して、本機を再起動してください。 ●リセットボタンを押しても動作しない場合、microSD カード内の記録映像をバックアップなどしてから、本機で microSD カードをフォーマットし、再度記録を開始してください。	➡15 ➡36

仕様

電源電圧	本体：DC5V（DC12V マイナスアース車専用）
消費電力	5W
カメラ素子	500万画素カラーCMOS
視野角※	レンズ画角：対角135°（100°（水平）、80°（垂直）） 最大記録画角：対角110°（85°（水平）、65°（垂直））
デジタルズーム	x1 ～ x4（静止画のみ）
モニター	1.41インチ フルカラーTFT液晶
記録解像度	動画：200万画素 静止画：500万画素
画像サイズ	動画：VGA（640 x 480）/ 720P（1280 x 720）/ 1080P（1440 x 1080）/ 1080P HD（1920 x 1080） 静止画：0.2M（640 x 480）/ 1.2M（1280 x 960）/ 2M（1920 x 1080）/ 3M（2048 x 1536）/ 5M（2560 x 1920）
録画ファイル構成	1分単位
記録媒体	microSDカード（4GB同梱）
記録形式	動画：AVI（H.264） 静止画：JPEG
フレームレート	30フレーム/秒 20フレーム/秒 10フレーム/秒
動作温度範囲	0℃～＋50℃
外形寸法	55（W）×45（H）×32（D）mm（突起部除く）
重量	約44g（microSDカード含む）

※解像度により記録される視野角が変化します。
※超広角レンズのため、視野角の水平、垂直と対角の比率は異なります。

● 記録時間の目安

microSD カード容量	VGA	720P	1080P	1080P HD
32GB	約 1280 分	約 400 分	約 240 分	約 240 分
16GB	約 640 分	約 200 分	約 120 分	約 120 分
8GB	約 320 分	約 100 分	約 60 分	約 60 分
4GB	約 160 分	約 50 分	約 30 分	約 30 分

※フレームレート：30 フレーム / 秒の場合

- ・上記値は目安で、絶対保障値ではありません。
- ・上記値は、常時録画、ワンタッチ記録、Gセンサー記録の全ての記録時間の合計です。常時録画ができる時間は、上記値の約55%です。（●P.16）
- ・被写体や周囲環境などの要因により、記録可能時間と件数は変化します。
- ・本機は、4GB以上、32GB以下のmicroSDHCカードに対応しています。（SDスピードクラス※「Class6」以上）
- ・この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。
※SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

アフターサービスについて

●保証書（裏表紙参照）

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体（消耗部品は除く）

●修理をご依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居で贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルで相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9：00～17：00 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター



0120-998-036